

平成26事業年度

決 算 報 告 書

自：平成26年4月 1日

至：平成27年3月31日

国立大学法人宮崎大学

# 平成26年度 決算報告書

国立大学法人宮崎大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,797	9,411	△ 386	(注1)
施設整備費補助金	1,315	1,322	7	(注2)
厚生労働省交付金	-	-	-	
補助金等収入	452	683	231	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	57	57	0	
自己収入				
授業料、入学料及び検定料収入	3,158	3,151	△ 7	
附属病院収入	16,320	17,998	1,678	(注4)
財産処分収入	-	134	134	(注5)
雑収入	420	540	120	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,207	1,673	466	(注7)
引当金取崩	-	9	9	
長期借入金収入	840	840	0	
貸付回収金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	-	-	-	
目的積立金取崩	469	353	△ 116	(注8)
計	34,040	36,177	2,137	
支出				
業務費				(注9)
教育研究経費	10,792	11,195	403	
診療経費	18,200	19,003	803	
施設整備費	2,212	2,220	8	
補助金等	452	683	231	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,207	1,667	460	
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,173	1,227	54	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	34,040	35,996	1,956	
収入－支出	-	180	180	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、平成26年度特別運営費交付金(学長のリーダーシップ)の追加交付による増、業務達成基準適用事業の実施期間延長による取崩額の減額により、予算額に比して決算額が386百万円減額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、災害復旧事業に係る分が入金されており、予算額に比して決算額が7百万円増額となっています。

(注3) 補助金等収入については、各種補助金の受入額の増加により、予算額に比して決算額が231百万円増額となっています。

(注4) 附属病院収入については、診療報酬改定影響額(基本料の増、短期滞在手術基本料の増)、入院患者数の増、高額医薬品購入額増に伴う入院単価の増、リハビリ件数増に伴う増等により、予算額に比して決算額が1,678百万円増額となっています。

(注5) 財産処分収入については、前年度から土地売却収入が繰越されたことにより、予算額に比して決算額が134百万円増額となっています。

- (注6) 雑収入については、動物治療収入及び大学施設貸付収入の増加、科研費間接経費受入増等により、予算額に比して決算額が120百万円増額となっています。
- (注7) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究等及び寄附金の受入増により、予算額に比して決算額が466百万円増額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、年度途中での取崩計画の変更により、予算額に比して決算額が116百万円減額となっています。
- (注9) 業務費のうち、教育研究経費は、(注8)に示した理由や、平成26年度特別運営費交付金(学長のリーダーシップ)の追加交付による支出額の増、土地売却収入の増額に伴う支出額の増等により、予算額に比して決算額が403百万円増額となっています。
- 一方で、診療経費は、(注8)に示した理由や、患者の増に伴う医薬品・医療材料費等の増加、診療経費の経費率の高い診療の増加等により、予算額に比して決算額が803百万円増額となっています。
- (注10) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が231百万円増額となっています。